

# みぞくちミニ新聞

発行元  
みぞくち

購読無料  
毎月発行

## やっぱり楽しい

### みぞくちふち運動会

11月28日、土曜日の余暇活動はふち運動会。生活介護の皆さんだけが、一日通して運動会開催。開会のあいさつは所長。いつ以来の運動会だろう、ちよつとワクワク。利用者代表で選手宣誓。コロナに負けず、正々堂々戦うことを誓う。今回は紅白のチーム対抗戦だ。

第1種目、ラジオ体操。毎日の体操とは腕の振り具合が違う。  
第2種目、徒競走。建物の外周を3分の規定時間内に何周歩くかを競う。さすがにウォーキングで鍛えた足、皆よく歩ける。  
第3種目、玉入れ。所長が持つ洗濯籠に新聞紙で作った球を入れる。これもチ

ーム対抗戦だ。不規則に上下する所長の籠に、タイミングを合わせたのか偶然か、これまたよく入る。  
続いて第4種目、大玉転がし。チームごとに並んで球を行き来させる、2分の間に何往復したかを競う。これには白チームに所長が助っ人、頑張った甲斐あって白チームが勝つ。  
ここで待望の昼食タイム。午後からの種目を控え、エネルギーを蓄える。しっかり休んだ後、午後の競技スタート。  
第5種目は本運動会の目玉種目、パン食い競争。吊るされたパンを皆お上品に手でとろうとする。ダメダメそれはルール違反。頑張るってルールに則って口で何

とかゲット！  
最後の種目は踊り。エビカニクスを皆で踊る。  
閉会には森田サビ管が閉めの一言。「家に帰るまでが運動会ですよ！」と言ったかどうかはご想像次第。その後は食堂で、本日の運動会ビデオを鑑賞しながら、ゲットしたパンと軽いおやつで休憩した。やっぱり運動会っておもしろい！

### その際は

### お願いします

### 温かい服

この11月に入って朝夕の気温がぐつと下がった。日中はお天気さえよければ暖かい日もある。屋内は各部

屋に加湿器を置き、モクモクト白い蒸気が漂う。暖房も入れている。インフルエンザ対策ならこれでOK。しかし、今年は窓も入口も常に開いている。密閉を防ぐ為だ。これから本格的な寒さを迎える。例年ならエアコンの設定温度も少々控えめ。屋内と屋外の寒暖差が激しくならないように調整している。だがしかし、今年はそのもいかないだろう。エアコンがもし話せたら、「フル回転でしっかり暖めよーるんじゃけー、窓やドアはこまめに閉めてよ！こっちもしんどいで！」と愚痴を言われそう。果たしてこの状態で寒さに耐えられるだろうか？まあやってみなければわからないが、ちよつと温かめの服をお願いすることもあるかもしれない。その時にはよろしくお願いします。

### 鍋が恋しくなると

### 就労が忙しくなる理屈

朝夕の寒さが増し、木々も紅葉を落とし冬支度を始めた。こんな日の夕食はやっぱり鍋ですな。今日はどんな鍋にしようか？  
いやいや、そんなことを考えている場合じゃない。就労の皆さんはこんな寒さに負けることなく、やたら落ちてくる公園の落ち葉集めに精を出す。そして、これからは本番となる餅の製造に励んでいる。「風が吹けば桶屋が儲かる」よろしく、「鍋が恋しくなると就

労の皆さんは忙しくなる」というセオリー。  
森田サビ管はほぼ毎日餅作業の手伝い。所長は公園掃除の手伝いを利用者の方からせがまれる。日々の作業には追われるものの、どの利用者の方も作業後には何かしら達成感が伺える。これから数か月、寒さと忙しさが増す時期だ。おいしい鍋をたっぷり食べて、寒さに負けない滋養を付けてほしい。